



Jiří Pokorný



Mariko Kakizaki × Alice Godfrey



Yasutake Shimaji × Tamaki Roy

愛知県芸術劇場 × Dance Base Yokohama  
パフォーミングアーツ・セレクション2023

2023年 9月 16日(土) 14:00/18:30 17日(日) 14:00

愛知県芸術劇場 小ホール

目覚めの前の  
エクリチュール

トリプルビル

©Naoshi HATORI

©Yuichiro Noda

## イリ・ポコルニ『Night Shades』

ネザーランド・ダンス・シアター (NDT)、キッドピボット (KIDD PIVOT) の元ダンサーで、近年は振付家として欧米のダンスカンパニーで活躍するイリ・ポコルニと DaBY が 2020 年より 3 年の月日をかけて取り組んできた新作。21 年 2 月より、DaBY のレジデンスダンサーらとリサーチ・クリエイションを重ねた、自然と人間の繋がりテーマにした作品。

●演出・振付：  
イリ・ポコルニ  
Jiri Pokorny



©Cladlia Greco

チェコ出身。NDT2 で発表した『Humpback Runner』(2016) で、若手振付家として注目され、Basel Ballet, Ballet BC など、欧米のカンパニーへ作品を委嘱される。近年では、ハーグ王立音楽院、ジュリアード音楽院などに招聘され、若手育成にも携わる。

●リハーサル・ディレクター：小尻健太 (DaBY レジデンスアーティスト)  
●音楽：デヴィッドソン・ジャコネロ [Davidson Jaconello]

●出演： \*DaBY レジデンスダンサー



青柳潤\* 佐藤琢哉 戸田祈\*



富永藍音\* 畠中真凛\* 堀川七菜\*

## 柿崎麻莉子 × アリス・ゴドフリー 新作

バットシェバ・アンサンブル出身で今世界で注目を集める振付家のシャロン・エイヤール率いる L-E-V ダンスカンパニーのもとで活動してきた柿崎麻莉子と Alice Godfrey (元 NDT) が、心地よい「眠り・不眠」をテーマにした新作を上演します。

●演出・振付・出演：  
柿崎麻莉子  
Mariko Kakizaki  
(DaBY レジデンスアーティスト)



©morikohga

2012~14年にバットシェバ・アンサンブル、15~21年に L-E-V Sharon Eyal | Gai Behar に所属し、世界各国で公演・WS 指導を行う。鈴木竜『When will we ever learn?』、長島有里枝『ケアの学校』(MAT, Nagoya) 出演。

●振付・出演：  
アリス・ゴドフリー  
Alice Godfrey



1994年ナミビア、ウィントフック出身。1994年より NDT に所属。19年以降、L-E-V Sharon Eyal | Gai Behar にて活動。またフリーランスのアーティストとして様々なプロジェクトに取り組んでいる。

## 島地保武 × 環 ROY 新作

世界的な振付家ウィリアム・フォーサイスとの活動をはじめ、国内外で作品を発表してきたダンサーの島地保武と、音楽を軸にパフォーマンスやインスタレーションといった多彩な領域で活躍するラッパーの環 ROY が、前作『ありか』に続きタグを組み、流動する世界を見つめる新作を発表。

●演出・振付・出演：  
島地保武  
Yasutake Shimaji  
(DaBY ゲストアーティスト)



©Ryu Endo

2006~15年ザ・フォーサイス・カンパニーに所属。酒井はなのユニット Altneu (アルトノイ) を結成。資生堂第七次権会メンバー。フランス国立シャイヨー劇場のレジデンスプログラムにて日本人で初の滞在制作。

●演出・音楽・出演：  
環 ROY  
Tamaki Roy  
(DaBY ゲストアーティスト)



主にラップを用いた音楽作品の制作を行う。これまでに6枚の音楽アルバムを発表。国内外の様々な音楽祭に出演。近年の舞台活動としては、岡田利規作『掃除機』(神奈川芸術劇場)にて音楽制作、出演。

●ドラマトゥルギー：長島 確

愛知県芸術劇場は、横浜のダンスハウス Dance Base Yokohama と連携して、新作の創作と発表を行っています。2021年に発表した6作品は、翌年に9つの国内外の劇場でツアーを開催しました。このたび、新たに3つの世界初演を、愛知県芸術劇場小ホールでご覧いただけます。時代の空気を掬いとり身体をメディアとして社会へと問いかける多様なパフォーマンスにどうぞご期待ください。

目覚めの前の  
エクリチュール

PERFORMING  
ARTS  
SELECTION  
2023  
TRIPLE BILL

2023年

9月16日(土) 14:00 / 18:30

17日(日) 14:00 ※開場は、開演の30分前

愛知県芸術劇場 小ホール (愛知芸術文化センター地下1階)

〒461-8525 愛知県名古屋市中区東横1-13-2

地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩5分(オアシス21地下連絡通路または2F連絡橋経由)

全席自由・整理番号付 | 一般 4,500円(税込) | U25 2,500円(税込)

※【U25】は公演日に25歳以下対象(要証明書)

※車椅子席、団体割引(10名以上)は劇場事務局 (TEL 052-211-7552 / contact@aaf.or.jp) にて取扱

※3歳以下入場不可。託児サービスあり [9月16日(土) 14:00のみ / 有料・要予約]

※開演後のご入場はお待ちいただく場合があります。

※やむを得ない事情により、内容、出演者等が変更になる場合があります。

【チケット発売】2023年6月30日(金)

●愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス  
https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/

●愛知芸術文化センタープレイガイド(地下2階)  
TEL 052-972-0430 10:00~19:00

土日祝休日 10:00~18:00(月曜定休/祝休日の場合は翌平日)

●DaBY Peatix https://dancebaseyokohama.peatix.com/

※購入方法によりチケット代金のほかに手数料が必要になる場合がございます。

【託児サービス】9月16日(土) 14:00のみ

●対象：満1歳以上の未就学児 ●料金：1名につき1,000円(税込)

●申込締切：2023年9月9日(土)

●託児申込：オフィス・パレット株式会社 TEL 0120-353-528 (携帯電話からは052-562-5005)

●受付時間：平日 9:00~17:00 土曜 9:00~12:00 (日曜・祝日休み)

【観劇・鑑賞サポート対象公演】

視覚に障がいのあるお客さまへ、事前にプログラムのデータをEメールでお送りできます。ご希望の方は劇場事務局までご連絡ください。



- プロデュース：唐津絵理(愛知県芸術劇場/Dance Base Yokohama)
- プロダクションマネージャー：世古口善徳(愛知県芸術劇場)
- 舞台監督：河内 崇 ●照明デザイン：伊藤雅一(RYU) ●音響デザイン：牛川紀政、岡 直人
- マネージングディレクター：勝見博光(Dance Base Yokohama)
- 制作：宮久保真紀、宮田美也子(Dance Base Yokohama) ●広報：田中 希(Dance Base Yokohama)
- 主催・企画制作・共同製作：愛知県芸術劇場、Dance Base Yokohama
- 助成：文化庁文化芸術振興費補助金  
劇場・音楽堂等活性化ネットワーク強化事業  
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化)  
独立行政法人日本芸術文化振興会



【お問合せ】愛知県芸術劇場

TEL 052-211-7552 (10:00~18:00)

FAX 052-971-5541 E-mail contact@aaf.or.jp

※6月の月曜日は電気設備点検のため休館します。ウェブサイトの閲覧やFAX受信ができない場合があります。

【柿崎麻莉子によるワークショップ】

2023年9月11日(月)開催予定。

詳細が決まり次第愛知県芸術劇場ウェブサイト等でお知らせします。

【パフォーマンス・セレクション ツアー】

●高崎公演(群馬)：9月21日(木) ●東京公演：10月21日(土)、

●高槻公演(大阪)：9月30日(土) 22日(日)[予定]

※演目は劇場ごとに異なります。

INFORMATION



愛知県芸術劇場

